

山口県技術講習会（第10回）～コンクリートの品質確保～
CONCOM 第4回「建設技術者のための技術力向上セミナー」

平成28年8月22日(月曜日)

10:00～16:50

山口県健康づくりセンター 多目的ホール
(山口市吉敷下東三丁目1番1号)

共同開催 山口県土木建築部
(一財)山口県建設技術センター
(一社)山口県建設業協会
山口県土木施工管理技士会
山口県生コンクリート工業組合
(一社)山口県測量設計業協会
(公社)土木学会 コンクリート構造物の品質確保小委員会(350委員会)
(一財)建設業技術者センター

後 援 国土交通省中国地方整備局

山口県では、平成17年からコンクリート構造物の品質確保に産学官が連携して取り組んでおり、本講習会は、平成18年4月から県と関係民間団体が共同で開催し、それぞれの分野における最新の知見や取組等の情報を共有することで、取組のさらなる進展を図っており、このたび第10回の講習会を開催することとなりました。

本県の品質確保の取組は、多くの研究者や発注機関に注目され、いくつかの地域において関連した取組が始まっています。今回の講習会では、本県と各地の取組の連携を深めるため、共催者に土木学会 350委員会および建設業技術者センターに加わっていただき、CONCOM セミナーとして、全国の技術者に参加を呼びかけ、講演では各地の事例紹介も行います。

また、講習会翌日に、県外からの参加者向けに「コンクリート構造物見学会」を開催し、本県の取組の効果について説明するとともに、復興道路等において表層品質のPDCAに活用されている「目視評価法」を解説します。

プログラム

10:00～10:20 開会あいさつ

[20分]

山口県土木建築部

(一社)山口県測量設計業協会

10:20～11:00 講演「山口発の品質確保システムの東北復興道路や他の地域での発展と実践」

[40分]

細田 暁

(横浜国立大学 准教授

350委員会 副委員長)

11:00～11:35 「寒冷地域における品質確保の取組み」
[35分] 阿波 稔 (八戸工業大学 教授 350委員会 WG1主査)

11:35～12:10 「復興道路等におけるRC床版の品質確保、高耐久化の取組み」
[35分] 佐藤 和徳 (元 東北地方整備局 南三陸国道事務所長)
(現 東北地方整備局 地方事業評価管理官)

=====休憩 (12:10～13:10)=====

13:10～13:45 「群馬県における品質確保の取組み」
[35分] 三田 淳 (群馬県藤岡土木事務所 所長)

13:45～14:10 「JR西日本の鉄道建設工事における品質確保の取組み」
[25分] 谷口 康一 (西日本旅客鉄道大阪工事事務所 次長)

14:10～14:35 「生コン工場の品質管理について」
[25分] 小山 健司 (山口県生コンクリート工業組合技術委員会 委員)

=====休憩 (14:35～14:50)=====

14:50～15:15 「設計段階で考慮した“ひび割れ”抑制の検討例」
[25分] 沖村 賢治 (株式会社宇部建設コンサルタント 設計部)

15:15～15:40 「橋梁下部工における施工品質向上に向けての取組み」
[25分] 江藤 正一郎 (池田建設工業株式会社 土木部)

15:40～15:55 「橋梁下部工工事における品質確保の取組み」
[15分] 藏重 聡志 (防府土木建築事務所 技師)

15:55～16:10 「橋梁上部工工事における品質確保の取組み」
[15分] 坂本 賢次 (下関土木建築事務所 主任)

16:10～16:25 「データベースの活用について」
[15分] 福田 将之 (山口県建設技術センター 技術課長)

16:25～16:45 質疑応答
[20分]

16:45～16:50 閉会あいさつ
[5分] 田村 隆弘 (土木学会350委員会 委員長)